

## 2024年度第1回西日本放送番組審議会

開催年月日 2024年4月9日(火) 14:00~16:00  
開催場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室  
委員の出欠 委員総数 8名  
出席委員数 6名

### 出席委員の氏名

西原義一	委員長
佃昌道	委員
森下聖史	委員
岡田佳子	委員
多田和仁	委員
宮崎誠司	委員

### 欠席委員の氏名

古市聖一郎	委員
三好千尋	委員

### 社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
竹内陽一郎	(取締役営業統括 業務推進局長)
和家剛	(報道制作局長兼報道業務部長)

### 事務局

田中克士	(編成業務部長兼放送審議室長)
香川豊宏	(編成業務部兼放送審議室)
山本峰子	(放送審議室)

## 2024年度第1回番組審議会議事次第

開催日 2024年4月9日（火）14:00～16:00

場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

〔議 事〕

議事進行 西原義一委員長

社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

### 1. 議 題 テレビ番組

『 西日本放送開局70周年記念特番  
たねを育てよう委員会 』

### 2. 質疑応答

〔参考資料〕

- 社報 No.480
- 2023年度第8回番組審議会議事録
- タイムテーブル 春号
- 視聴者対応 2月
- 民放連 放送倫理手帳2024
- BPO報告 No.261
- 民間放送（新聞）3月10日

〔次回開催予定〕

開催日 2024年5月21日（火）14:00～16:00

場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

議 題 『 ルック ～地域発・輝くビジネス～ 』

放送日 未 定 ※2週放送分

制 作 RNC西日本放送テレビ

以上

## 【議事概要】

今回はテレビ番組『西日本放送開局70周年記念特番 たねを育てよう委員会』を視聴していただきました。

委員からは、このように世の中のあまり知られていない活動や取り組みをテレビ局が番組として紹介してくれることは非常に意義のあることですし、地元出身のタレントを使って、SNSなどでの発信も良いように思う。番組構成が伝統文化、環境保全、フードロス、不登校、子どもの成長、身体の不自由な方等々、様々な社会問題が1つの番組に散りばめられており、「タネマキスト」という方法でバランスよく、世の中の的にも勉強になる、非常に良い番組構成だったと思う。

「コノヒトカン」はネーミングにいろんな意味が込められており、まさにピッタリだと思う。それから鈴羽さんの不登校の手助けになったり、SDGsに繋がるような活動でもあるので、お互いが助け合って、お互いが幸せになれるような取り組みだと思った。また、担任の岡田先生のコメントが短くても、生徒さんとの関係が垣間見れとても印象に残った。

芸術士がなぜ香川からこういう活動が出てきたのか。誰がリードしている取り組みなのか。「タネマキスト」というぐらいなので、始めた人がいると思うが、そのあたりのお話が全然ありませんでしたし、スタジオにも来なかったなので、なぜこういう活動を始めたのかを掘り下げていただけると、もっと感銘深くなったように思った。

基本的には今流行りのSDGsのゴールに向けていこうというふうな感じがした。そういう意味では、今の時代をきちんと担っている番組になっているような感じがする。

紹介された4つ共に、それぞれ「タネマキスト」が種を蒔いたものが、佃委員のお話のようにいろんな連鎖が起こり、それが広がっていくということで、70周年の種を蒔こうという主旨でつくられているところはとてもよく出来ているように思った。との意見がありました。

担当者からは、今回は、“「街ブラ」や「グルメ」に頼らないものを出したい”という思いをもって企画し、一つの形に出来たことにはある程度の達成感を持っております。しかし、準備段階から「たねをまこう」という70周年キーメッセージのもと、視聴者に何をお届けしたらいいのか、舞台をどこにするか、など迷うことも多く、もっともっと勉強が必要だと反省しております。特別番組という大きな花火ではなく、内容に関しても、また番組の作り方に関しても継続して作り続けることがとても重要だと、ということも深く心に残った番組となりました。との回答がありました。